

黒無地の背景に浮か上がる水鳥——精密にえがかれた絵画のように見える。しかし、つま先立ちしているような姿は、ちょっと不自然。目が光っているのは、ストロボ撮影特有の“赤目”のせい。まちがいに写真である。

夜中の公園の池。水面に浮かんで休んでいる。ストロボをたくと、水鳥にあたった光だけがもどってきた。水鳥の姿はくっきり写り、水面は真っ黒。絵画のようになった。よく見ると、水面の下の足まで写っている。水をかく足で、地面の上でからだを支える足ではない。だから、不自然に見えた。

(写真:中根静男/文:たかべ としき)



造形スタジオ クリエイティブコーナー

のこぎりなどの《道具》を使い、思いを“かたち”に

〔こどもの城〕の造形スタジオでは、さまざまな造形活動を行っています。子どもだけでも、親子でいっしょでも楽しめる「親子コーナー」のほか、のびのびと絵をかくことができる大きな白いかべ「プレイングボード」(高さ2m×幅17m)があります。土・日曜日や祝日、夏休みなどの特別期間には小学生以上(プログラムによって、対象学年が変

わります)の子どもだけで、じっくりと時間をかけて取り組む「クリエイティブコーナー」が設けられます。「クリエイティブコーナー」では、のこぎりやドリルなどの《道具》を使って、それぞれの思いを“かたち”にする造形活動をしています。今月は「クリエイティブコーナー」の活動を紹介します。

一人ひとりのちからを存分に発揮

「クリエイティブコーナー」には、大人は入れません。子どもたち一人ひとりが持っているちからを思う存分に発揮してほしいから、子どもだけで活動するスペースにしています。スタッフから作り方などの説明を受けたのちは、見本やほかの子どもたちが作っているものを見たりしながら、作りたいもの、作ろうとしているもののイメージを作り上げていきます。一人ひとりが別々に活動し

ているよう見えますが、同じスペースで同じような造形活動をしていると、いっしょに自然と心のどこかに“なかま”という意識が生まれ、創作意欲が増すようです。

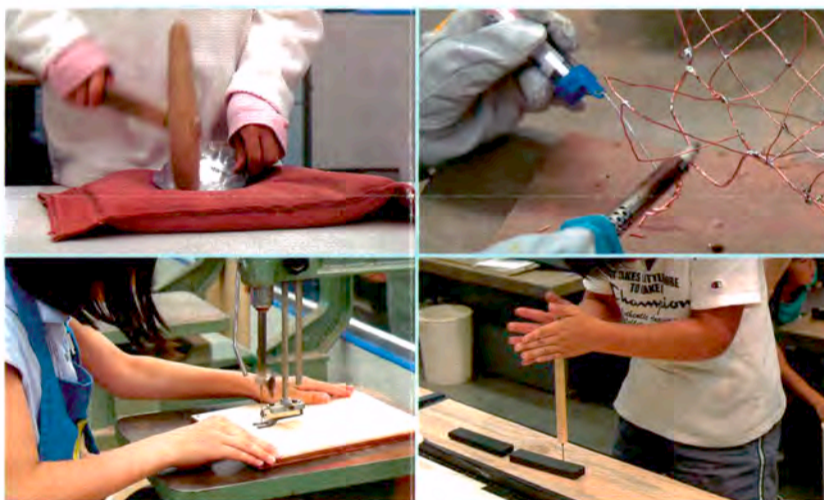
どのような形にするか、どんな色にするか——素材を目の前に置いて考えます。自分のなかのイメージを広げていったり、整理をしたり。スタッフと相談することもあります。最後は自分自身で決めていきます。作り上げたものは、子どもが自分で自分の思いを表現した“作品”になります。子どもたちの思いや考えを、自分のちからで“かたち”にすることを大切にしています。

木、金属など——さまざまな素材を使う

多くの造形活動では、紙やねんどなどの素材に手を加えて、“かたち”にしています。手を加えるときには手、指などのほかに、はさみなどの《道具》を使います。《道具》を使うことで、素材をおもいどりに変化させることができるからです。

「親子コーナー」では親子で楽しめるように、手を加えやすい素材として、しばしば紙を選んでいます。《道具》を使わなくても、手や指先だけでも破いたり、しわくちゃにしたり、曲げたり折ったりして、さまざまな“かたち”にすることができるからです。はさみという《道具》を使って切ると、手で破いたときとはちがって、スーッとした切り口になります。「ギザギザ」と「スーッと」——切り口のちがいで、イメージは大きくちがってきます。のりを使えば、はりあわせることもできます。平らなものでもできるし、立体的なものを作ることでもできます。

「クリエイティブコーナー」では、使う素材や《道具》がおおほばに増えます。木(丸太、竹など)、土(ねんど)、金属(アルミニウム、銅など)——さまざまな素材を使ったプログラムが行われています。素材の形も、はりがねのような細い線もあれば、うすい板状になっているもの、かたまりになっているものもいろいろ。形を変えるために使う《道具》も増えてきます。



がいますが、いろいろ《道具》を使うことになります。例えば、のこぎり——使い方に慣れていないと、まっすぐに切れずに曲がったりゆがんだりします。ちからまかせに無理やり切るのではなく、正しい使い方(両手でしっかり持って、のこぎりをまっすぐにあてるなど)をしないと、うまく切れません。うまく切れないときは、素材のほうから《道具》の使い方がへんだよと教えてくれます」と造形スタジオのスタッフ。《道具》が使えないと、表現ができないというわけではないけれど、《道具》が使えば、よりさまざまな方法で表現することができるようになります。

表現の“ボキャブラリー”を増やす

使う素材が増えると、表現できるものも増えます。紙にはさまざまな種類があり、ツルツルした紙からザラザラした紙まで、表面の印象もいろいろです。でも、木や金属も持っている“かたさ”はあまり感じません。金属には、木や紙にない“つめたさ”を感じるがあります。目に入ってくる印象は素材によって異なり、そのちがいが表現に大きく影響します。手にしたときの重さやかたさなど、素材それぞれもっている性質も表現に関係してきます。

素材の性質を理解したうえで、どのような《道具》を使って、どのよう

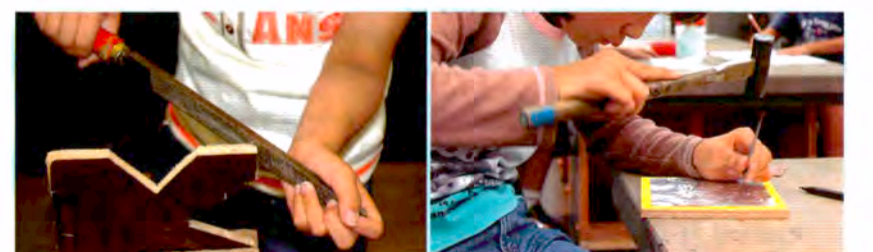
こども歳時記「七夕」 造形スタジオでは、四季折々の行事にちなんだプログラムを行っています。6月17日～7月6日は「こども歳時記～七夕」。「親子コーナー」では、休館日(6月23、30日)を除く毎日、「七夕ミルキーロープ」(写真右)を作ります。たこ糸を伝って、おり姫とひこ星が出会うことができます。「クリエイティブコーナー」は、6月21・22・28・29日、7月5・6日の土・日曜日、7月1日の川崎市制記念日。小学3年生以上が対象、約1時間。木わくにわたしたはりがねの道を、バランスをとりながらわたる「天の川バランスわたり」(写真左)を作ります。

に手を加えて形を変えていくのが、表現をしていくときの大切な要素になります。

素材が増え、使える《道具》が増えると、表現できることも増えます。テーマに合わせていろいろ表現にチャレンジすることができるようになります。言葉の世界におきかえると、ボキャブラリーが豊富になると表現力が増すことと共通しています。

「ボキャブラリーが少なくてもすぐれた表現をする人もいます。“表現”は一人ひとりのものだからこそ、クリエイティブコーナーでの造形活動をおとして、まわりの人の表現したものを尊重し、理解することを身につけてほしいと思います」と造形スタジオのスタッフ。

素材と出合い、素材を生かして表現するために《道具》を使います。そして、《道具》を使うことで表現できるものが増えていきます——このような経験をかさねることで、子どもたちは自分を表現するちからを身につけていくのではないのでしょうか。



「穴をあける」方法を考えます。紙ならば、指先で破いてあけることもできます。針や千枚通しなどの《道具》を使って穴をあけることもあります。木になると、きりやドリルなどの《道具》が必要になります。素材によって使う《道具》がちがってきます。使い方も知らなければなりません。

「クリエイティブコーナー」でよく使う《道具》は、のこぎり、ドリル、木づち、金づち、棒やすりなど。切る、たたく、けずる、穴をあけるといって、形を変えたり整えたりするときの基本となる《道具》です。

「造形表現をしようとするとき、扱う素材によってもち

きょうもおいしく
いただき
ま〜す!

児童福祉施設給食用
スキムミルク

スキムミルクってなあに?
栄養価が見直されるスキムミルク

スキムミルク(脱脂粉乳)は、牛乳から乳脂肪(バター)を取り除いてつくります。スキムミルクの大きな特徴は、乳脂肪がきわめて少なく、低脂肪、低エネルギーであることから、飲用にも料理にも、さまざまなお菓子作りにも幅広く活用していただけます。さらに、良質なたんぱく質、カルシウム、ビタミンB2など、成長や健康に欠かせない栄養素がたくさん含まれているのも特徴です。

スキムミルクは、動物性脂肪をほとんど含んでいないので、生活習慣病予防に役立つ健康食品として高く評価されています。大人だけでなく子どもにも生活習慣病が増えている今こそ、低脂肪・低エネルギーのスキムミルクをじょうずに給食に取り入れ、子どもたちの健康づくりに役立ててください。

お問い合わせは **TEL 03-3591-3245**

財団法人 児童育成協会 児童給食事業部
〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 FAX 03-3595-2216
児童給食事業部では、ニュージーランドの厳選された新鮮な牛乳から作った「スキムミルク」を無税で輸入し、全国の児童福祉施設に低価格で提供しています。

月猫えほん音楽会2008

小学生の親子をご招待

7月24~27日 青山円形劇場

絵本×ジャズ=コドモオトナもめっちゃ楽しいシアターライブ「月猫えほん音楽会2008」が7月24~27日に青山円形劇場で開かれます...

ノのセッションが始まります。子猫、親猫が参加してバンドタイムでお話を演じる場面もあり...

小学生の親子を「月猫えほん音楽会2008」にご招待。観覧希望の方は以下の要領でお申し込みください。

- 公演日時: 7月24日: 16時/25~27日: 11時と15時
会場: 青山円形劇場
出演: ジャズ猫(ピアノ): 佐山雅弘/白猫(進行): 波多雅子...



希望日時/参加者全員の氏名(ふりがな・続柄・学年)合計人数/住所(郵便番号)...

希望日時/参加者全員の氏名(ふりがな・続柄・学年)合計人数/住所(郵便番号)...

TAIKO JAPAN 2008

青山太鼓見聞録~太鼓の躍動

8月19日19時開演 青山劇場



若手黒川「さんさ踊り」 全席指定、S席=4,500円、A席=4,000円。

「青山太鼓見聞録~太鼓の躍動」が、8月19日(19時開演)に青山劇場で行われます。

日本全国に見られる、さまざまな太鼓が、青山劇場に集まります。身につけた「依り代」に霊が宿り...

三宅島芸能同志会「三宅島の本遣り太鼓」...



「遊びのボランティア」として子どもたちをサポートする高校生グループ...

青山劇場

- THE CONVOY SHOW Vol. 27
うみわたれ!
D-BOYS STAGE Vol. 2

青山円形劇場

- 劇団青い鳥「青い糸をたべた~さとの場合~」
川大芸文学部+青山円形劇場提携公演

7月6日 こどもの城マタニティ・コンサート

磯崎里子・白石光隆 ~ヴァイオリンとピアノの音楽絵本

これからお母さんになる人たちのための「第23回こどもの城マタニティ・コンサート~磯崎里子・白石光隆~ヴァイオリンとピアノの音楽絵本」...

このユニークなコンサートに、妊娠5~9か月の妊婦とその家族をご招待します。

(こどもの城)2008夏休み短期コース 受講生募集

6月13日からアトリウムで受け付け
【こどもの城】では、夏休み特別期間(7月19日~8月31日)に、じっくり時間をかけて取り組むワークショップや講習会を開催します。

Table with 5 columns: Course Name, Content, Fees, Targets, Dates. Lists various workshops like 'Handmade Robot', 'Musical Instruments', 'Movie Making'.

みんな集まれ!! おもいっきり川遊び!

8月10日にファミリーアドベンチャー

自然という大きなおもちゃ箱のなかで、家族で「プチ・アドベンチャー」を楽しむ「ファミリーアドベンチャー」...

6月15日 体育室 一輪車に乗ってみよう!

日本一輪車協会公認の指導員が、一輪車の乗り方を基礎から指導してくれます。

お知ろせ

- 千葉県民の日 (6月15日)
川崎市制記念日 (7月1日)
(こどもの城)は10時に閉館。

奥多摩の自然を楽しむ

8月10日にファミリーアドベンチャー

自然という大きなおもちゃ箱のなかで、家族で「プチ・アドベンチャー」を楽しむ「ファミリーアドベンチャー」...

6月22日 Bスタジオの催し

- 6月1日 手作り楽器のワークショップ「フィルムケースの笛」
6月8日 子どもの城カナダのアニメーション
6月15日 手作り楽器のワークショップ「かっこ笛」

ちよこつと半日体験講座

バリ島のガムラン

インドネシア・バリ島のガムランは、民衆のお祭りの音楽。バリ島出身の演奏家、フツ・グデ・ステファンさんがやさしく指導します。

「It's スノーケル」では、日本スノーケリング連盟の協力をえて、正しいスノーケルの着用・使用法を学びます。

「It's ライフセービング」では、服を着たまわりの着衣水泳、身の回りにはいるいろいろなものを使って浮いてみるなど、ライフセービングの体験を体験。

6月3日から、下記の要領で先着順で参加者を募集します。

- 日時: 7月13日(10~12時) 小学生以上(親子、大人のみ)
対象: 小学生以上(親子) 30人
参加費: 500円(1人)

6月21・22日に「とり+かえっ in こどもの城」

「とり+かえっ in こどもの城」が、6月21日(13時~17時)、22日(11時~17時)のアトリウムギャラリーほかで開催されます。

おもしろビデオ館

親子で楽しむ「ミニビデオスター」。2~4歳向けの幼児向け作品を選んで上映。おもしろビデオ館 金曜日 15時30分~18時 Bスタジオ

おもしろビデオ館

親子で楽しむ「ミニビデオスター」。2~4歳向けの幼児向け作品を選んで上映。おもしろビデオ館 金曜日 15時30分~18時 Bスタジオ

(こどもの城)2008夏休み短期コース 受講生募集

【こどもの城】では、夏休み特別期間(7月19日~8月31日)に、じっくり時間をかけて取り組むワークショップや講習会を開催します。

Table with 5 columns: Course Name, Content, Fees, Targets, Dates. Lists workshops like 'Handmade Robot', 'Musical Instruments', 'Movie Making'.